

苫小牧市スポーツ推進計画施策について

令和4年度 主要事業

番号	施策名
2	ウォーキング事業の開催
4	スポーツフェスティバルの開催
13	とまこまいマラソン大会の開催
17	氷上スポーツ育成事業
24	第95回日本学生氷上競技選手権の開催【新規】
31	大会遠征費補助金
43～48	パラスポーツ事業

番号：2 ウォーキング事業の開催

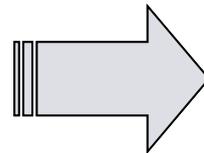
事業の目的

ウォーキングを通じて、市民の健康づくりと体力づくりを進めるとともに、苫小牧の自然あふれるウォーキングコースを歩くことで、まちの魅力の再発見や郷土愛を深める。

令和3年度

事業1 ウォーキングスタンプラリー

- 内 容：6月26日(土) 中心市街地周辺
(商店街の協力でおにぎり等を提供)
7月31日(土) 日新小周辺
※8、9月はコロナ禍により中止
- 参加者：243人



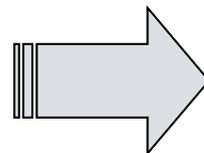
令和4年度

事業1 ウォーキングスタンプラリー

- 内 容：参加者各自で設定したコースをウォーキングし、公共施設でスタンプをもらい、15個貯めるとまちョップポイントを付与。
- 期 間：6月～9月末
- 参加者：223人(9/20現在)

事業2 ウォーキングフェスティバル

- 実施日：10月9日(土)
- 場 所：緑ヶ丘公園陸上競技場
- 参加者：187人



事業2 ウォーキングフェスティバル

- 実 施 日：10月8日(土)
- 実施場所：ウトナイ鳥獣保護センター周辺



番号：4 スポーツフェスティバルの開催

事業の目的

スポーツ都市宣言のまち苫小牧において、スポーツを「みる」、ボランティアの「ささえる」、活動を通して「する」等により、市民のスポーツへの興味が喚起される機会を創設する。

令和4年度

事業1 スポーツフェスティバル

- 実施日：10月9日（日）
 - 場 所：総合体育館
 - 内 容
 - ・市民大運動会
 - ランニングバイクチャレンジ
 - スポーツ玉入れ、リレー
 - ・スポーツ体験会
 - ウエイトトレーニング
 - おもしろスポーツ
 - パラスポーツ
 - ・スポーツ発表会
 - 新体操演技
 - ヒップホップダンス演技
 - ・スポーツEXPO
 - スポーツ関連企業の出店
- ※R2-3年度中止

イベントポスター

番号：13 とまこまいマラソン大会の開催

事業の目的

多くの方々が参加することができるマラソン大会の開催を通じて、健康でたくましい心と体をつくり、豊かで明るいまちづくりをすすめる。

令和4年度

事業1 真夏の太平洋ハーフマラソンin勇払

- 実施日：7月17日（日）
- 場 所：勇払地区
- 参加者：511人

（道内の在住者のみエントリー可）

事業2 秋のファミリーマラソン in緑ヶ丘公園陸上競技場

- 実施日：9月25日（日）
- 場 所：緑ヶ丘公園陸上競技場及び
金太郎の池周辺
2. 3kmファンラン
- 参加者：約350人予定



**2022年9月25日（日）
AM9：00スタート！**

**秋のファミリーミニマラソン
in緑ヶ丘公園陸上競技場**
(苫小牧市スポーツ協会設立70周年記念 第39回とまこまいマラソン大会)

大会概要

コース：陸上競技場、金太郎の池を回る2.3kmのコース
申込期間：8月31日（木）まで
参加料：中学生以上、500円
小学生以下、500円
参加賞：大会オリジナルタオル、70周年記念グッズ
申込方法：メールor大会事務局窓口での申込
詳細は裏面をご確認ください

コース図

番号：17 氷上スポーツ育成事業

事業の目的

幼児及び小学生低学年を対象に、氷上スポーツを体験する教室を開催し、競技人口の底辺拡大と子どもの体力向上を目的とする。

令和3年度

令和4年度

事業1 エンジョイスクール

①スケート・アイスホッケーコース

【内容】：幼稚園～小学生を対象
個々の年齢、レベルに応じて
5つのコースに分け実施
レッドイーグルス北海道や女
子日本代表も講師として協力

【実績】

- 回数：4回
(コロナ禍により数回中止)
- 参加者：174人
延べ630人

【予定】

- 回数：10回程度
- 定員：200人程度

②スピードスケート体験会

【内容】：初心者を対象
ゲーム等を通じてスピードス
ケートの楽しさや基礎を学ぶ

【実績】

- 回数：9回
(コロナ禍により数回中止)
- 参加者：26人
延べ206人

【予定】

- 回数：15回程度
- 定員：25人程度

事業2 幼児対象氷上スポーツ助成

【内容】：市内の幼稚園、保育園等を対象
上限3万円
施設使用料、外部講師報酬、
貸スケート料等

【実績】

- 助成数：17件
(15幼稚園、2クラブ)
- 助成額：338,575円

【予定】

令和3年度と同内容で実施
予定

番号：24 第95回日本学生氷上競技選手権の開催【新規】

事業の目的

大学生の最高峰となる日本学生氷上競技選手権大会スケート競技会（インカレ）を市内で開催し、競技の振興を図るとともに、「氷都とまこまい」としての知名度向上や地域の活性化を図る。

令和4年度

事業 第95回日本学生氷上競技選手権大会

- 実施日：令和5年1月4日(水) 開会式
1月5日(木) 試合
1月7日(土) 閉会式

競技1 スピードスケート競技

- 場 所：ハイランドスポーツセンター
- 参加者：約200人予定

競技2 フィギュアスケート競技

- 場 所：白鳥王子アイスアリーナ
- 参加者：約180人予定



番号：31 大会遠征費補助金

事業の目的

各種競技の全道・全国大会に出場する小学生から大学生の団体及び個人に対して、遠征に係る経費の一部を助成し、選手のレベルアップはもとより、所属チームなどにも経験を還元し、地域のスポーツ振興につなげる。

令和3年度

令和4年度

事業1 遠征費補助金

【補助内容】

- ①大会：全道・全国大会
- ②対象者：市内在住の小・中学生
⇒交通費7割
+宿泊費3千円/泊
市内在学の高校・大学生
⇒一律1万円

【実績】

- 申請件数：75件
〔小学生 17件
中学生 44件
高校生 9件
その他 5件〕

●補助金額：13,221,234円

【実績】※9月20日現在

- 申請件数：51件
〔小学生 17件
中学生 26件
高校生 6件
その他 2件〕

●補助金額：5,102,579円

事業2 国際大会出場奨励金

【交付内容】

- ①対象大会：オリンピック、世界選手権等
- ②対象者：市内在住・在学、
市内チームに所属する者
- ③交付額：10万円/人（オリンピック）
5万円/人（世界選手権）
3万円/人（その他、学生のみ）

【実績】

- 申請件数：15件
〔中学生 1件
大学生 1件
社会人 13件〕

●交付金額：1,450,000円

【実績】】※9月20日現在

- 申請件数：3件
〔高校生 2件
大学生 1件〕

●交付金額：160,000円

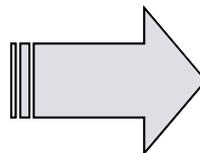
事業の目的

各種教室などを通じて、障がいのある方がスポーツに親しみ、交流していただく機会を創出し、社会への参加を促進する。
また、健常者の方にも体験していただくことで、競技に対する理解の促進を図る。

令和3年度

事業1 各種パラスポーツ教室

- ① フライングディスク教室
※コロナ禍により中止
- ② ボッチャ教室
実施日：7月17日(土)／参加人数：40人
- ③ パラアイスホッケー教室
※コロナ禍により中止
- ④ 車椅子バスケットボール教室
実施日：12月18日(土)／参加人数：32人
- ⑤ フロアカーリング教室
※コロナ禍により中止



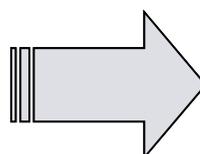
令和4年度

事業1 各種パラスポーツ教室

- ① フライングディスク教室
実施日：6月25日(土)／参加人数：28人
- ② ボッチャ教室
実施日：7月23日(土)／参加人数：37人
- ③ パラアイスホッケー教室
実施日：10月1日(土)
- ④ 車椅子バスケットボール教室
実施日：11月26日(土)
- ⑤ フロアカーリング教室
実施日：2月18日(土)

事業2 パラスポーツ体験会

※コロナ禍により中止



事業2 パラスポーツ体験会

- 実施日：9月11日(日)／参加人数：76人
- 内容：各教室で実施した種目に加え、パラ陸上やサウンドテーブルテニスなど5種目を実施